

問2 8 ②

基本問題

② = × ← (∴) - 稲作 B = アマゾン盆地では稲作は行われていない

① = ○ A = 五大湖辺：酪農地域

③ = ○ B = サハラ沙漠：遊牧地域、駱駝の他に山羊・羊

④ = ○ D = 長江水稻小麦地域

※図2の訂正図版配布：校正ミスとの由。図版中の缺落箇所は、

沖縄や千島、台湾、シチリア、サルジニア、コルシカ等の島嶼

台湾島はあるが、沖縄や千島列島、シチリア、サルジニア、コルシカ等の缺落した図は、

問題冊子のpp. 144-145の図3、p. 146の図5も同様なので、p. 142の図2のみの訂正意図

は何なのか？

問3 9 ④

基本問題

④ = × ← (∴) - サトウキビ (→綿花)

①・②・③ = ○、は明らか

問4 10 ①

良問

日本に印がついてない①と③が生産量

① = 豚肉生産量 ← (∴) - オーストラリア無印 ※中国 = 豚飼育頭数世界一

③ = 牛肉生産量 ← (∴) - オーストラリアに印

日本に印がついている②と④が輸入量

② = 牛肉輸入量 ← (∴) - エジプトに印

④ = 豚肉輸入量 ← (∴) - エジプト無印

問5 11 ②

基本問題、良問

X = 北アメリカ ← (∴) - 1人当たり農地面積が大きい

Y = 南アジア ← (∴) - 単収の大小 (西歐の単収大)

Z = 西ヨーロッパ ← (∴) - ↓

問6 12 ④

④ = × ← (∴) - 輸入を禁止 ※遺伝子組換作物としたい、冗長表記は醜

①・②・③ = ○、は明白

※図5・図6はとても良い資料図

図を生かした、もう一工夫した作問を期待したい (図を生かしてきていない)。

地理B第3問 (配点17点、24が2点、他は各3点)

正解 解説etc.

問1 13 ②

良問

③ = オーストラリア ← (∴) - ★ (キャンベラ) が無い

② = トルコ ← (∴) - ★ (アンカラ) が2位 ※1位 = イスタンブール

① = メキシコ ← (∴) - ★ (メキシコシティ) が1位・人口1820.5万人

④ = イタリア ← (∴) - ★ (ローマ) が1位・人口262.2万人

問2 14 ⑤

基本問題

A = モスクワ ← (∴) - 城壁で囲まれた ※クレムリン宮殿

I = シカゴ ← (∴) - 郊外には一戸建て

U = パリ ← (∴) - 歴史的建造物が保全 ※マレ地区

※イラストは和む

問3 15 ③

③ = ○

① = × ← (∴) - 不規則に密集・塊村 (→開拓路村)

② = × ← (∴) - インナーシティ問題 (→スプロール化)

④ = × ← (∴) - 都心部へ回帰

※野火止から武蔵野の新田や野火止用水 (玉川上水の分かれ) に気づいてほしい。

良い図である。作問者に敬意を表する。

- 問 4 16 ④ 基本問題。中学生でも解答可能
 A = キ ← (∴) ← カトリック一色
 C = カ ← (∴) ← イスラーム
 B = ク
- 問 5 17 ① 基本問題
 ① = スリランカ ← (∴) ← 国民の多くが信仰する仏教
 ② = ウズベキスタン ← (∴) ← モスク
 ③ = フィリピン ← (∴) ← 棚田群 (= コルディレラの棚田)
 ④ = スウェーデン ← (∴) ← 中世の都市間同盟 (= ハンザ同盟)
- 問 6 18 ④ 基本問題
 ① = カナダ ← (∴) ← アメリカ合衆国との経済的結びつきが強く
 ② = イラン ← (∴) ← アメリカ合衆国とは1970年代末から政治的対立関係
 ③ = イタリア ← (∴) ← ピザの店舗
 ④ = インド ← (∴) ← 宗教的理由から牛肉・豚肉は用いられていない

地理B第4問 (配点18点、各3点)

- 正解 解説etc.
- 問 1 19 ③ 基本問題
 ① = B ← (∴) ← サケやニシン ※鮭、鯡(鯵)を用いたい
 ② = D ← (∴) ← トウモロコシやカボチャ ※玉蜀黍、南瓜までは要求しない
 ③ = C ← (∴) ← 野牛(バイソン)
 ④ = A ← (∴) ← シカやクマ ※鹿、熊を用いたい
- 問 2 20 ⑥ 基本問題
 ア = ロシア語 ← (∴) ← アラスカの★
 イ = フランス語 ← (∴) ← セントローレンス川沿岸の▲
 ウ = スペイン語 ← (∴) ← 米墨国境辺の●
- 問 3 21 ②
 修士号以上の取得者の割合の多い①・②がアジア系・ヨーロッパ系
 ① = アジア系 ← (∴) ← アジア系の方が修士号以上の取得者の割合が高い
 ② = ヨーロッパ系 ← (∴) ←
 修士号以上の取得者の割合の少ない①・②がアジア系・ヨーロッパ系
 ③ = アフリカ系 ← (∴) ← 農林水産業従事者はヒスパニックの方が割合が高い
 ④ = ヒスパニック ← (∴) ←
- ★『新詳地理B 初訂版』(帝国書院)p.161の「世界中から集まる頭脳」・図③・図④
- 問 4 22 ① ヤシ難
 ③ = トウモロコシ ← (∴) ← メキシコ断トツ
 ④ = 米 ← (∴) ← 日本の中で一番
 ② = 大豆油 ← (∴) ← 米国の方が油摂取量大
 ① = 小麦 ← (∴) ←
- 問 5 23 ③
 ③ = × ← (∴) ← ①・②・④ = ○、は明らか
- 問 6 24 ② 1987年はNAFTA発足(1994年)前、に気づけば簡単だが……
 N = 中国 ← (∴) ← 1987年には無い
 K = 日本 ← (∴) ← 1987年1位
 L = メキシコ ← (∴) ← 伸び率大 (= NAFTA 効果)
 M = イギリス ← (∴) ← 伸び率小

地理B第5問 (配点15点、各3点)

正解 解説etc.

問1 25 ②

- ② = × ← (∴) - 一人っ子政策は中国
 - ① = ○ ← (∴) - 自然増加率でアメリカ大陸に白い部分は無い
 - ③ = ○ ← (∴) - 死亡率で15.0%以上が多い
 - ④ = ○ ← (∴) - 自然増加率で日本・ドイツ・イタリアが白い
- ※図を読まなくても正解可能

問2 26 ④

- ④ = × ← (∴) - かたよって ※偏ってとしたい
- ①・②・③ = ○、は明らか

問3 27 ③

- ③ 竹難
- イ = アフリカ ← (∴) - 単収の伸びが最低
- ア = 東南アジア ← (∴) - 穀物生産量の伸びの大小
- ウ = 南アメリカ ← (∴) -

問4 28 ③

- ① = × ← (∴) - 石炭 (→石油)
 - ② = × ← (∴) - 鉄道 (→パイプライン)
 - ④ = × ← (∴) - インドネシア (→ベトナム、マレーシア、ブルネイ、台湾)
- ★『新詳地理B 初訂版』(帝国書院)p.314の本文・図②

問5 29 ②

- ② = スペイン ← (∴) - 風力大
 - ④ = ニュージーランド ← (∴) - 地熱大
 - ③ = カナダ ← (∴) - 水力大
 - ① = フィンランド
- ※枯渇は“涸渇”としたい。“枯”は代用字
- ★『新詳地理B 初訂版』(帝国書院)p.88の図②

地理B第6問 (配点16点、30・31が各2点、他は各3点) 地理A第5問との共通問題

正解 解説etc.

問1 30 ③

- 基本問題。川の様子や山の様子に着目すれば簡単。中学生でも解答可能
- A = 地名 ← (∴) - 川幅中くらい
- B = 島田 ← (∴) - 川幅広い
- C = 奥泉 ← (∴) - 川幅狭い

問2 31 ①

- ※試験実施(1月14日)翌日(1月15日)に問題文訂正：地名→地名あたり (笹間渡)
- 基本問題。中学生でも解答可能
- ① = × ← (∴) - 発電所 (→工場)
- ②・③・④ = ○

問3 32 ①

- 基本問題
- A = 倉平 ← (∴) - 焼畑
- イ = 牧ノ原 ← (∴) - 旧幕臣などの入植
- P = 倉平 ← (∴) - 山間斜面の茶畑
- Q = 牧ノ原 ← (∴) - 平坦地の茶畑

問4 33 ④

- 基本問題。中学生でも解答可能
 - ④ = × ← (∴) - 同じ架橋位置
 - ①・②・③ = ○
- ※新旧地形図の異同を問う作問としては“上手い”出題。作問者に敬意を表する。
- 旧図の架橋位置：旧東海道の延長上
- 新図の架橋位置：旧図の架橋位置の上流側
- 新旧の地図を見て、一目で、大井川と橋の角度が違うのに目が行くはずだが……

- 問5 34 ③ 基本問題
ク = 吉田町 ← (∴) - 漁業 1.6% (カ・キ = 0.0%)
カ = 島田市 ← (∴) - 第三次産業 52.6%
キ = 川根本町 ← (∴) - 林業 1.2%
- 問6 35 ③ 基本問題。
扇状地は“堆積地形”
水は低い方に流れるから“北西”
※大井川流域はH09(1997)CT追試でAB共通問題第4問(配点20点)として出題された。

地理A第1問 (配点24点、各3点)

- 正解 解説etc.
- 問1 1 ③ 基本問題。中学生でも解答可能
ア = 北緯75度
イ = 北極圏の南限
ウ = 北回帰線
エ = 赤道
- 問2 2 ② 基本問題。中学生でも解答可能
① = A = ナミブ沙漠
② = B = ナイルデルタ
③ = C = 大分水嶺山脈東麓
④ = D = アンデス山脈西麓
- 問3 3 ① 基本問題。写真問題。中学生でも解答可能
① = J = フィンランド = ○ ← (∴) - 湖・針葉樹林 ※写真の湖沼は氷河湖
② = K = 四川盆地 = × ← (∴) - 氷河と無関係・非針葉樹林帯
③ = L = 濠南西部 = × ← (∴) -
④ = M = アパラチア辺 = × ← (∴) -
- 問4 4 ④ 基本問題。中学生でも解答可能
① = ○ ← (∴) - P = ポートハーコート = Am
② = ○ ← (∴) - Q = リヤド = BW
③ = ○ ← (∴) - R = ディクソン = ET
④ = × ← (∴) - S = ニューオリンズ = Cfa ※文章はCsの特徴
- 問5 5 ④ 基本問題。
カ = × (編集図 → 実測図)
キ = × (大きい → 小さい)
- 問6 6 ② 基本問題だが……
② = シ = × (尾根線 → 谷線)
①・③・④ = ○
- 問7 7 ① 基本問題だが……
① = 階級区分図 = ○
②・③・④ = 絶対値の分布等を表現
★『新詳地理B 初訂版』(帝国書院)pp.250-251
- 問8 8 ④ 基本問題だが……
④ = ○ ※GPS = Global Positioning System
① : リモートセンシング
② : 空中写真判読
③ : GIS = Geographic Information System

地理A第2問 (配点21点、各3点)

正解 解説etc.

問1 9 ④

ウ=合板←(∴)→マレーシア・インドネシア：丸太輸出を禁止し、木材産業の育成を図った。輸出指向型工業化の一環
ア=丸太・製材←(∴)→ロシア・カナダ：北洋材・米材
イ=木材チップ

問2 10 ①

竹難
D=旧ソ連 ←(∴)→ヨーロッパ34%
C=中央・南アメリカ←(∴)→中央・南アメリカ37%
B=アフリカ ←(∴)→アフリカ38%・ヨーロッパ23%
A=アジア

問3 11 ⑥

カ=綿花 ←(∴)→ウズベキスタン
キ=古着 ←(∴)→先進国ばかり
ク=衣料品←(∴)→中国33.3%と断トツ

問4 12 ③

①=イギリス ←(∴)→アイルランド
②=アメリカ合衆国←(∴)→韓国
③=オーストラリア←(∴)→マレーシア
④=フランス ←(∴)→モロッコ・アルジェリア

問5 13 ⑤

旅行者≒観光客と見做して考える。
P=ヨーロッパ←(∴)→訪問者数が最多
R=アフリカ←(∴)→旅行者数合計最小
Q=アジア・オセアニア

問6 14 ③

基本問題
③=×←(∴)→コンテナ貨物は大型船舶、内陸水路での大型船舶就航は無理
①・②・④=○、は明らか
★『新詳地理B 初訂版』(帝国書院)p.237の本文・図③

問7 15 ①

①・④=アジア・日本国内←(∴)→デジタルカメラ
④=日本国内←(∴)→自動車
①=アジア ←(∴)→
②・③=北アメリカ・ヨーロッパ
②=北アメリカ←(∴)→自動車
③=ヨーロッパ←(∴)→

地理A第3問 (配点21点、各3点)

正解 解説etc.

問1 16 ④

基本問題。中学生でも解答可能
①=A=マラカイボ湖=○
②=B=ガラパゴス諸島=○
③=C=カンボ=○
④=D=×←(∴)→暖流・南(→寒流・北) ※フンボルト海流が北上

問2 17 ③

基本問題
①=イ←(∴)→砂丘をともなう砂漠=ペルー沙漠
②=ウ←(∴)→地平線までのびる農地=パンパ
③=エ←(∴)→湖に流れ込む氷河=ロスグラシアレス ※世界自然遺産
④=ア←(∴)→密林を流れる川=ギアナ高地北麓辺

- 問3 18 ② 基本問題
 ② = × ← (∴) - キャッサバ (→ 馬鈴薯)
 ①・③・④ = ○、は明らか
- 問4 19 ④ 基本問題
 マ = K ← (∴) - 「サンバ」 = ブラジル
 ミ = L ← (∴) - 「タンゴ」 = アルゼンチン
 ム = J ← (∴) - 「レゲエ」 = ジャマイカ
- 問5 20 ② 基本問題
 ① = × ← (∴) - 2 か国 (→ 1 か国)
 ② = ○
 ③ = × ← (∴) - ムラート (→ サンボ)
 ④ = × ← (∴) - アフリカ系住民 (→ 先住民)
- 問6 21 ③ 基本問題
 ③ = × ← (∴) - 安定陸塊 (安定大陸) (→ 新期造山帯)
 ①・②・④ = ○、は明らか
- 問7 22 ③ 基本問題。1983年だけでも解答は可能だが……
 ① = ブラジル ← (∴) - 1983年 コーヒー豆
 ② = コロンビア ← (∴) - 1983年 コーヒー豆・バナナ
 ③ = アルゼンチン ← (∴) - 1983年 小麦
 ④ = キューバ ← (∴) - 1983年 砂糖
 ※植物性油滓としたい。“油かす”のような交ぜ書きは醜。

地理A第4問 (配点16点、23が4点、他は各3点)

正解 解説etc.

- 問1 23 ②
- A = ◇ = アフリカ ← (∴) - 平均寿命60歳以下7ヶ国
 B = ▲ = アジア ← (∴) - 1人当たりGNI最高4千ドル辺 (=タイ)
 C = ● = 中央・南アメリカ ← (∴) - 1人当たりGNI10千ドル以上4ヶ国
 D = ■ = 東ヨーロッパ ← (∴) - 1人当たりGNI10千ドル以上1ヶ国
 ※図の表現は正しいのか?

図中の一 番右の■ (1人当たりGNIが20千ドル辺) はどこの国だ?

※人口上位8ヶ国

アフリカ: ナイジェリア、エチオピア、エジプト、コンゴ民主、南アフリカ、
 タンザニア、スーダン、ケニア

中央・南アメリカ: ブラジル、メキシコ、コロンビア、アルゼンチン、ペルー、
 ベネズエラ、チリ、グアテマラ

東南・南アジア: インド、インドネシア、パキスタン、バングラデシュ、フィリピン、
 ベトナム、タイ、ミャンマー

東ヨーロッパ: ウクライナ、ポーランド、ルーマニア、チェコ、ハンガリー、
 ベラルーシ、ブルガリア、セルビア

- 問2 24 ③
- ウ = マラリア ← (∴) - 熱帯地域中心
 イ = HIV/エイズ ← (∴) - 中国～中央アジアが白
 ア = 結核 ← (∴) - 中国～中央アジアが薄網

- 問3 25 ④
- ④ = × ← (∴) - 砂漠化 ※コンゴは砂漠化とは無関係、国土の大半はAf
- 問4 26 ②
- ② = ○
 ①・③・④ = ×、は明白

問5 27 ③

カ = Q = マリ ← (∴) - 砂漠化
キ = P = キューバ ← (∴) - ハリケーン
ク = R = アフガニスタン ← (∴) - 内戦

地理A第5問 (配点18点、各3点) 地理B第6問との共通問題

正解 解説etc.

問1 30 ③ 写真問題。川の様子や山の様子に着目すれば簡単。中学生でも解答可能
A = 地名 ← (∴) - 川幅中くらい
B = 島田 ← (∴) - 川幅広い
C = 奥泉 ← (∴) - 川幅狭い

※試験実施(1月14日)翌日(1月15日)に問題文訂正：地名→地名あたり (笹間渡)

問2 31 ① 基本問題。中学生でも解答可能
① = × ← (∴) - 発電所 (→工場)
②・③・④ = ○

問3 32 ① 基本問題
ア = 倉平 ← (∴) - 焼畑
イ = 牧ノ原 ← (∴) - 旧幕臣などの入植
P = 倉平 ← (∴) - 山間斜面の茶畑
Q = 牧ノ原 ← (∴) - 平坦地の茶畑

問4 33 ④ 基本問題。中学生でも解答可能
④ = × ← (∴) - 同じ架橋位置
①・②・③ = ○

※新旧地形図の異同を問う作問としては“上手い”出題。作問者に敬意を表する。

旧図の架橋位置：旧東海道の延長上

新図の架橋位置：旧図の架橋位置の上流側

新旧の地図を見て、一目で、大井川と橋の角度が違うのに目が行くはずだが……

問5 34 ③ 基本問題
ク = 吉田町 ← (∴) - 漁業1.6% (カ・キ=0.0%)
カ = 島田市 ← (∴) - 第三次産業52.6%
キ = 川根本町 ← (∴) - 林業1.2%

問6 35 ③ 基本問題。
扇状地は“堆積地形”
水は低い方に流れるから“北西”
※大井川流域はH09(1997)CT追試でAB共通問題第4問(配点20点)として出題された。

※①大問数は、7年連続で地理Aは5問、地理Bは6問。この形式が当分続くと思われる。

- ②解答数 2012年度 地理A：33問、地理B：35問
2011年度 地理A：35問、地理B：35問
2010年度 地理A：36問、地理B：36問
2009年度 地理A：36問、地理B：37問
2008年度 地理A：36問、地理B：36問

- ③A・B共通問題の配点がAとBとで同一設問で初めて異なった。
④2008・2009・2010・2011・2012年度と、5年連続で複数解答問題が皆無。
⑤地形図読図は、共通問題の地域調査分野で定着。
⑥外国地形図は今年も無し(10年連続)。著作権等の関係で今後の出題は無いか(?)
⑦写真・図表を使った問題は、地理A・地理B共相変わらず多い。統計集に親しむことが必要。
⑧地図でおさえる、地図帳に親しむ、という学習が必要。
⑨教科書の図表に親しむ、という学習も必要。
⑩地理B(A)履修・受験者は、地理A(B)の過去問に目を通しておくことが必要。

